

Q 1 安倍さんに憲法 9 条変えさせていいの？

- ①いい ②だめ ③わからない

答え ②だめ

Q 2 そもそも憲法って？

- ①首相の理想を書き込むもの
②国民の権利を守るため国家権力をしぼるもの
③首相、国会議員、公務員が守るもの

答え ②、③

安倍首相は、森友・加計問題、沖縄新基地建設、消費税 10%、セクハラなど、憲法の国民主権、基本的人権、平和主義の原則をことごとくふみにじっています。憲法 99 条は、首相をはじめ、国会議員、公務員に憲法を尊重し、擁護する義務を定めています。ところが安倍首相は、自衛隊員を前に、憲法 9 条に自衛隊を書き込むと宣言し、国会でも、政治家の責任で憲法を変えろと言っています。どの世論調査でも、国民の多数は自民党の改憲の動きに反対しています。どこからみても安倍さんに憲法を変える資格などありません。

Q 3 憲法 9 条って？

①戦争の放棄 ②戦力を持たない ③交戦権を認めない

答え ①、②、③

世界には、戦争をしないと決めた憲法はありますが、戦力を持たず、国の交戦権を認めないことまでうたう日本国憲法 9 条は、もっとも先駆的なものです。それは、日本が先の侵略戦争で、アジア・太平洋地域で 2000 万人、日本の 310 万人もの命を奪ったことを深く反省し、「二度と再び戦争をしない」と固く誓ったからです。

Q 5 のあと最後に

核兵器禁止条約が採択され、いま 50 カ国の批准による発効をめざし、朝鮮半島では平和の劇的変化が起きています。憲法 9 条を持つ日本の平和外交こそ出番です。

新婦人は、安倍 9 条改憲 NO！ 3000 万人署名を 150 万人目標で広げています。ヒバクシャ国際署名と合わせて平和の仲間を大きくふやし、改憲をくいとめ、安倍政権を一日も早く退陣に追い込みましょう！

Q 4 安倍首相は「憲法に自衛隊を書き込んでもまったく変わらない」と言いますが？

- ①まったく変わらない
- ②いつでも海外で戦争ができるようになる
- ③災害派遣は二の次になる
- ④軍事優先で人権が制限される

答え ①以外すべて

「憲法に自衛隊を書き込んでもまったく変わらない」というのは真っ赤なウソです。自衛隊が憲法 9 条に明記されれば、いまある戦力の不保持や交戦権の否認が、実質なくなってしまう。

自衛隊が「軍隊」として憲法に書き込まれれば、災害派遣は二の次になり、日本社会全体が軍事優先で、国民の自由や人権も制限されることになります。

Q 5 国民が自衛隊に望むのは？

- ①災害救助 ②海外派兵 ③軍備強化

答え ①災害救助

世論調査では、自衛隊が一番役に立ってきたのは「災害救助」、と答えた人が8割です。安倍首相が憲法9条に書き込もうとしているのは、その自衛隊ではなく、戦争法のもとに海外で戦争する自衛隊です。「自衛隊は憲法違反と言われてかわいそう」と宣伝していますが、自衛隊員を戦地へ送ることほどかわいそうなことはありません。

軍備強化も大もとから見直す時です。軍事費は過去最高の5兆5000億円にもなり、イージス・アショア1基2000億円、オスプレイ1機200億円をはじめ、敵の基地を攻撃する高額兵器をアメリカ言いなりの価格で買っています。

軍事費を削って、防災やくらし、福祉、教育にこそまわす時です。

2 ページ下にもどる